

NAZCA

ナスカ

ACT 22



作 SATOTOMO

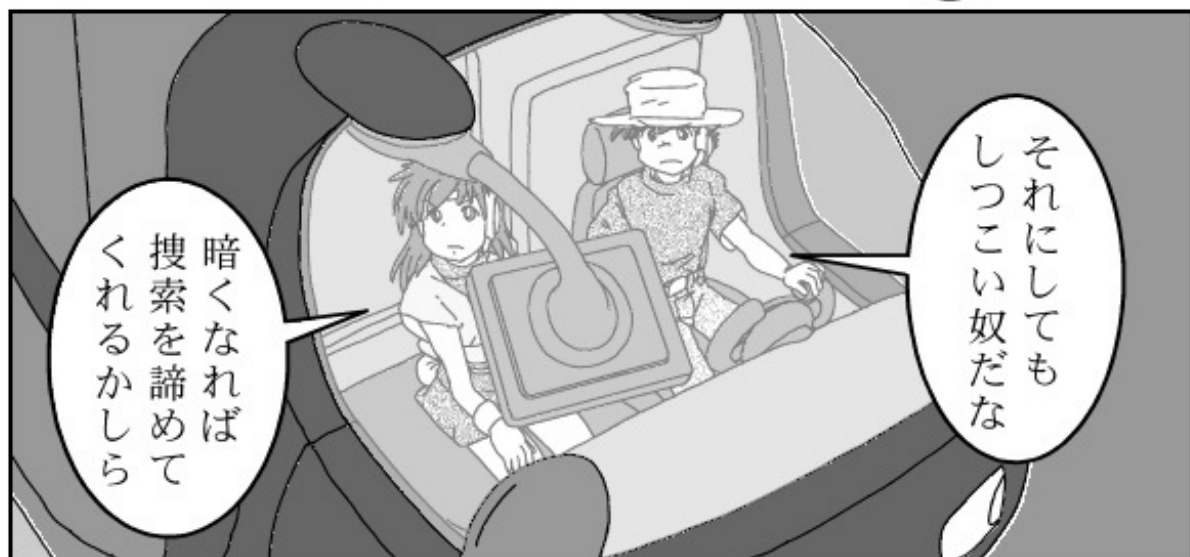
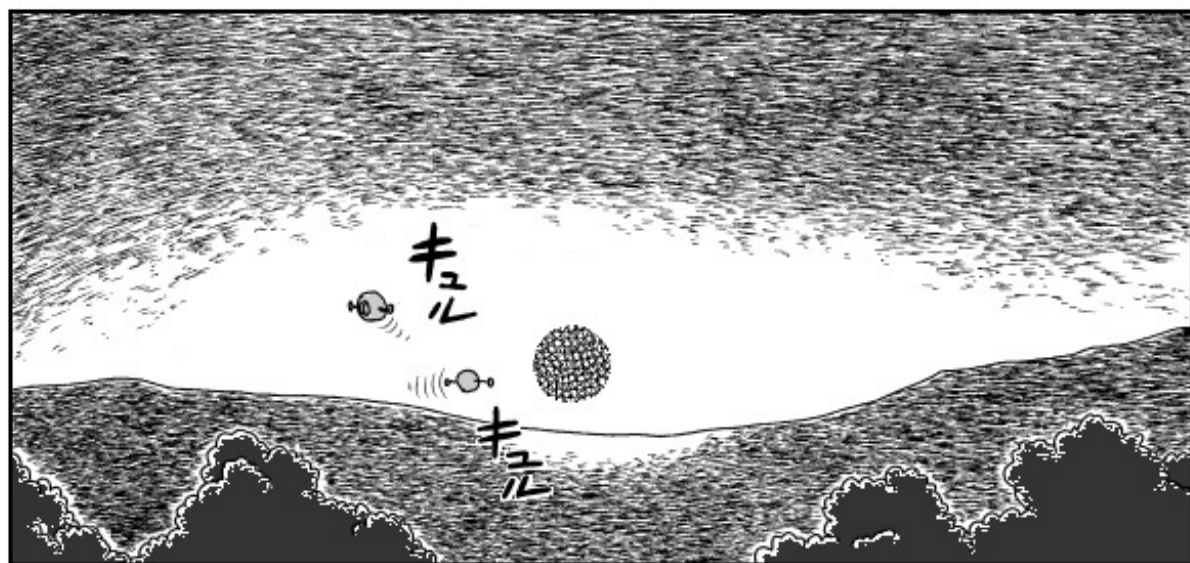
MAZCA

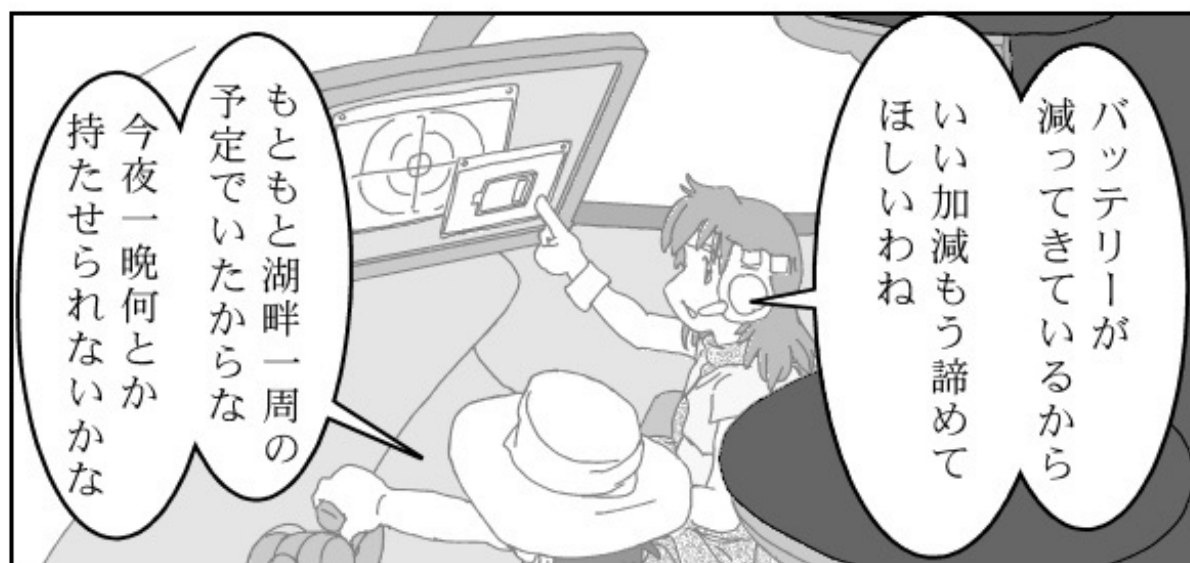
ナスカ

ACT 22



作 SATOTOMO







アレン、充電の
お使いだけど

僕と一緒に行って
もらえないかな？

空間転移で行けば
危険が少ないものね

わかったわ



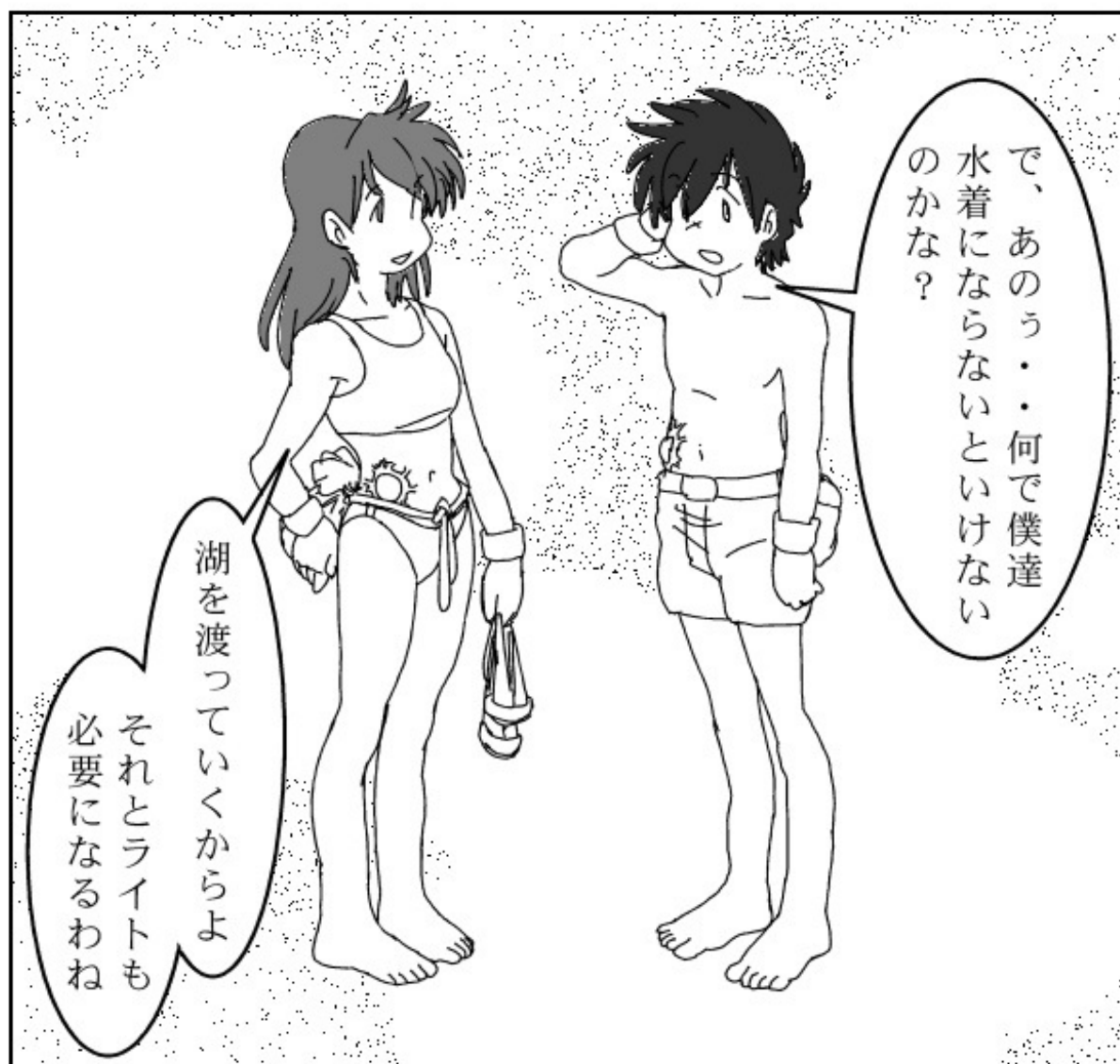
キャリアはこのまま
隠しておいて

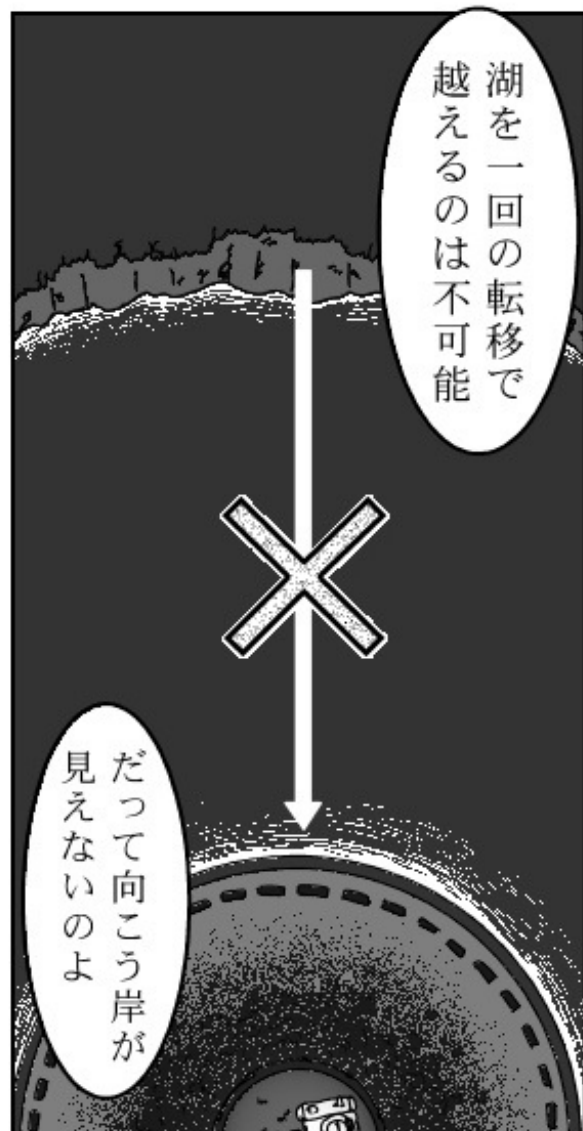
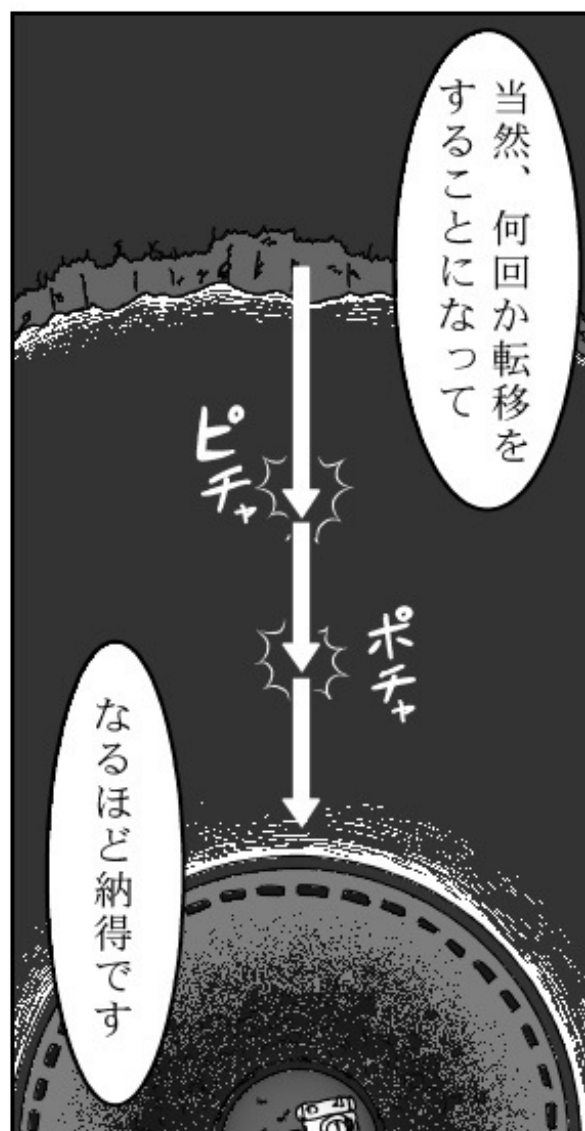
パレットの内装電池を
使って作業を進めます

隠密行動には
都合がいいか

しかし、戦場での行動
敵に見つかればただでは
すまない

動くのは暗く
なってからだ







ドーム基地
外周部堤防

ピチヤ

水音？
何だ……

まさか白軍
シナプソルジャー部隊
じゃないよな……

白軍は塔の上部に
足止めさせている
はずだし

こちら辺に敵兵の
侵入が有ったとは
聞いていない

魚が跳ねたか
何かだろう？

見つかって
いないよな





白軍の天頂部への足止は
うまく運んでいる様だが

本ドーム基地の潜水が
全く進んでいないのは
どうしたのか！

迅速に進めよ

せっかくの陽動作戦を
ふいにするつもりか！



首尾良く敵艦を
湖中に引ずり込み

基地の作り出す高浪で
周辺に陣取る敵兵どもを
水没せしめる本方策

シナプソルジャーを
敵に回して尚我等が
勝機を掴めるであろう

現状で唯一の作戦
だということを
判っているのか！

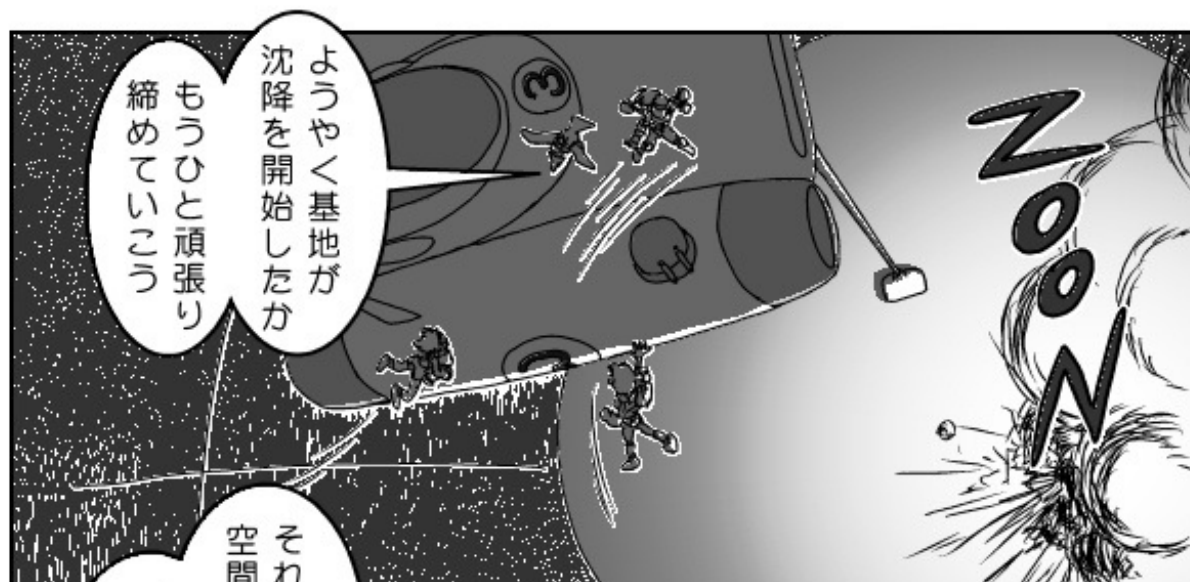
敵に気取られては
意味がないのだぞ



発光信号来ました
注水口全オープン
を確認！

エンターミッション！
カウントダウンスタート！
本基地は水中への
沈降を開始した

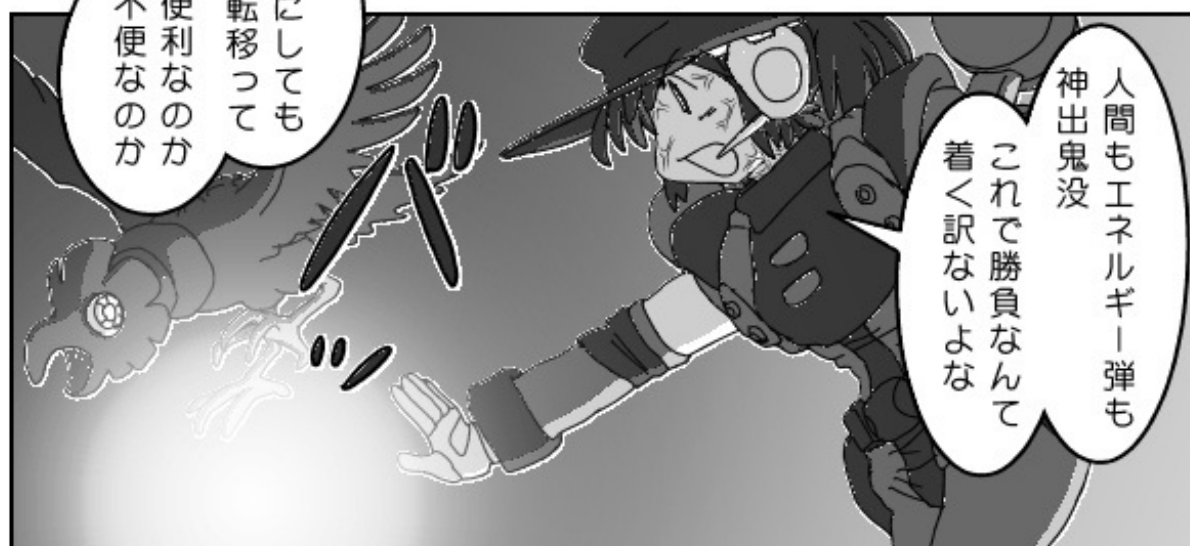
タイムチャート厳守
各員任務墜行せよ



ようやく基地が
沈降を開始したか
もうひと頑張り
締めていこう

それにしても
空間転移って
便利なのか
不便なのか

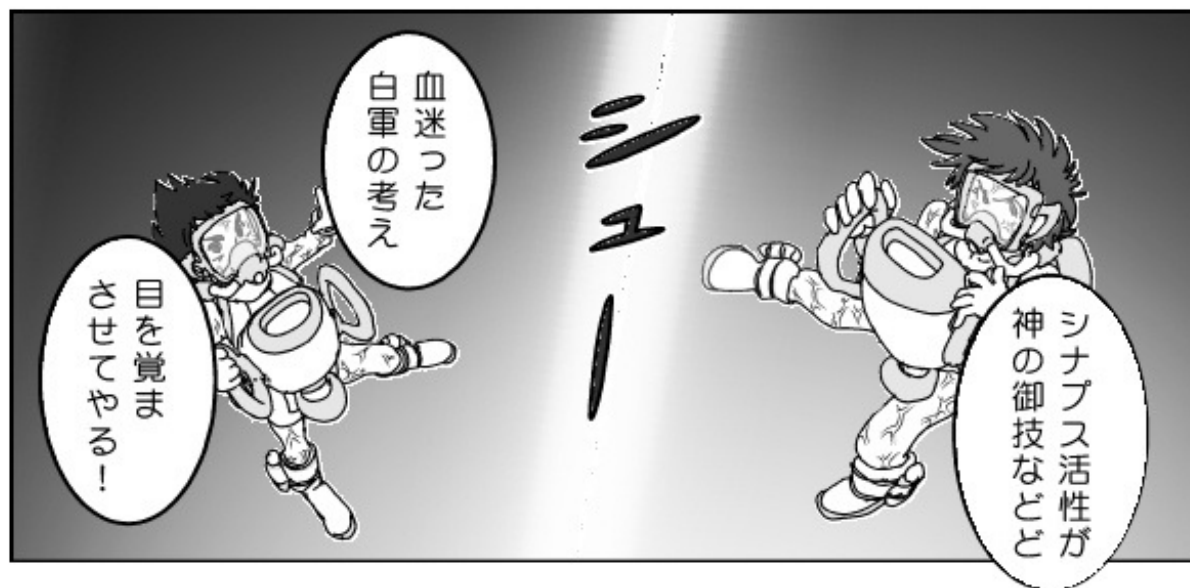
人間もエネルギー弾も
神出鬼没
これで勝負なんて
着く訳ないよな

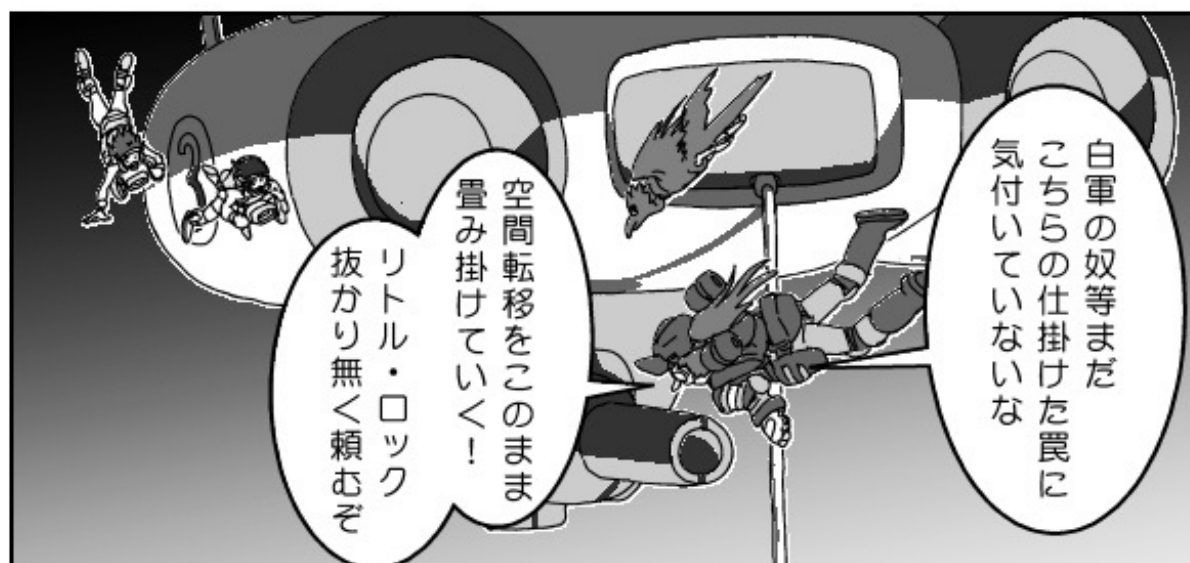


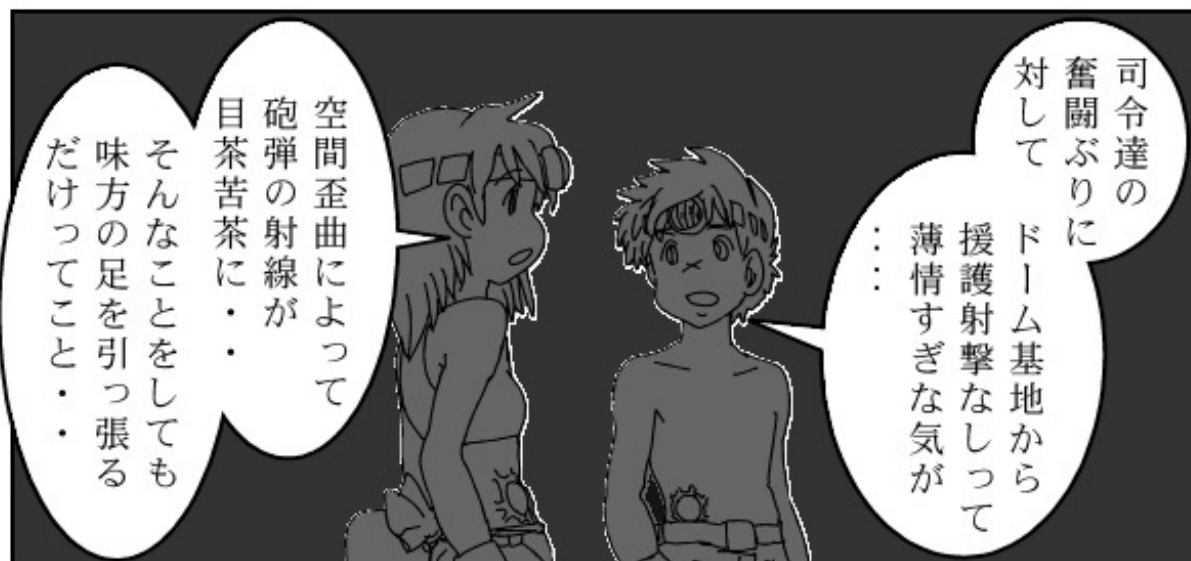
血迷った
白軍の考え

目を覚ま
させてやる!

シナプス活性が
神の御技などど







司令達の
奮闘ぶりに
対して

ドーム基地から
援護射撃なしって
薄情すぎな気が
……

空間歪曲によって
砲弾の射線が
目茶苦茶に……

そんなことをしても
味方の足を引っ張る
だけってこと……



ナスカ、本気で
言っているの？

私達の手で
人を傷つける
つもりなの？

戦闘は司令達に
任せるしか
ないと思う

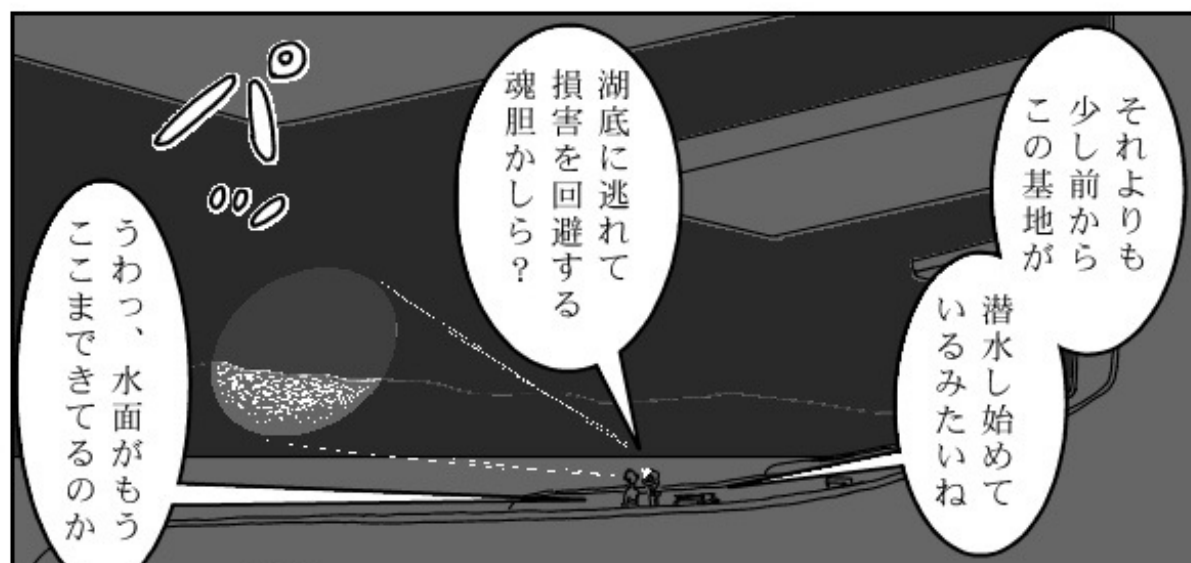
それはそうなの
だろうけども



今、司令達がいる
戦闘空間は、通状の
兵器や戦法が全く
通用しない

それがどれだけ
強力で巧妙な
ものでも……

じゃあ、
僕とアレンで
あそこに飛び
込んで

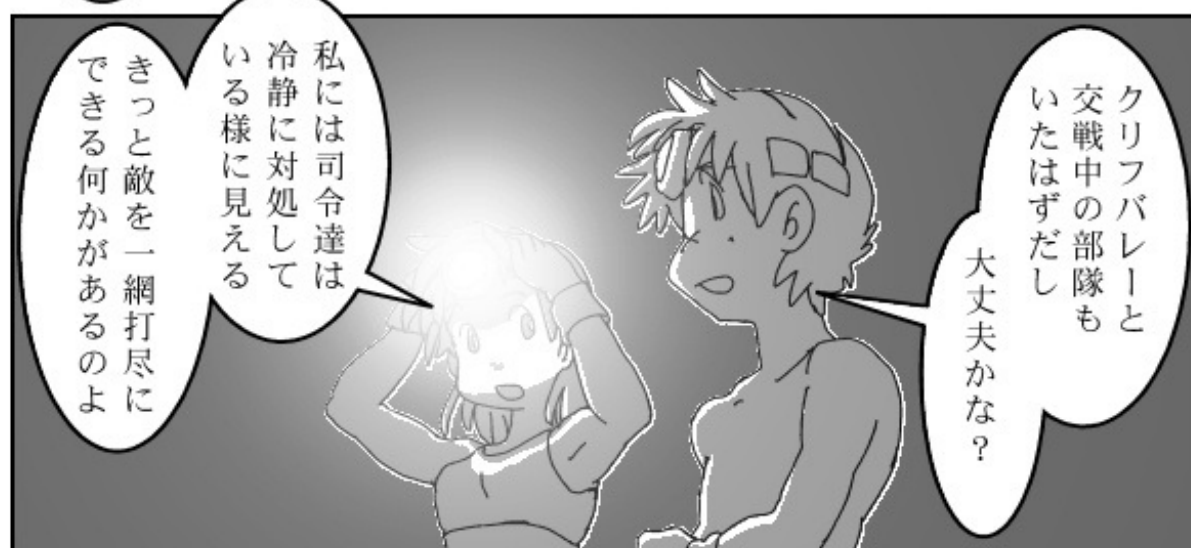


それよりも
少し前から
この基地が

潜水し始めて
いるみたいね

湖底に逃れて
損害を回避する
魂胆かしら？

うわっ、水面がもう
ここまできてるのか



クリフバレーと
交戦中の部隊も
いたはずだし

大丈夫かな？

私には司令達は
冷静に対処して
いる様に見える

きっと敵を一網打尽に
できる何かがあるのよ

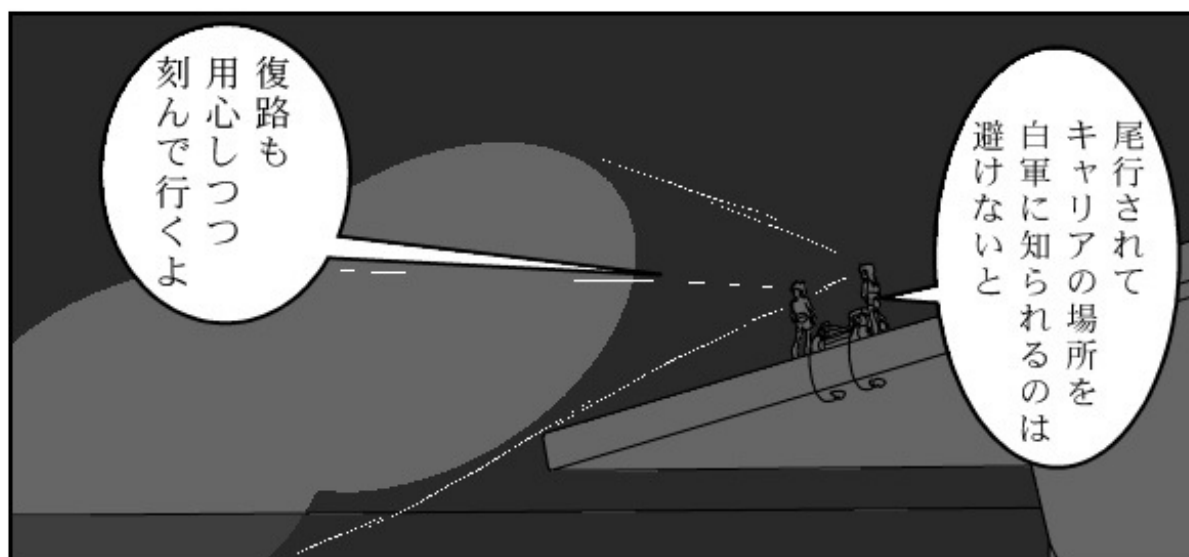
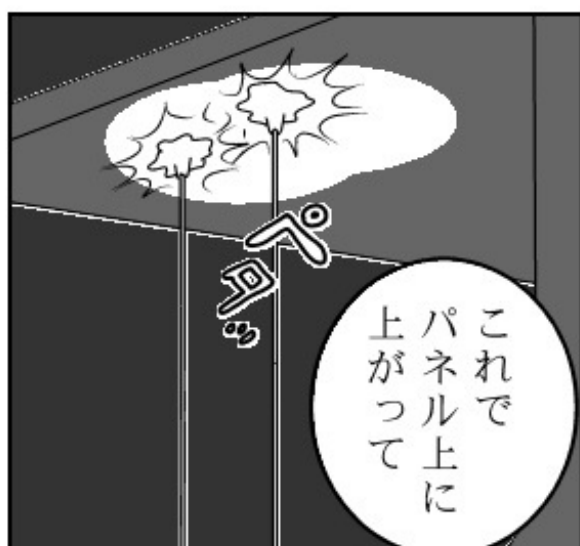


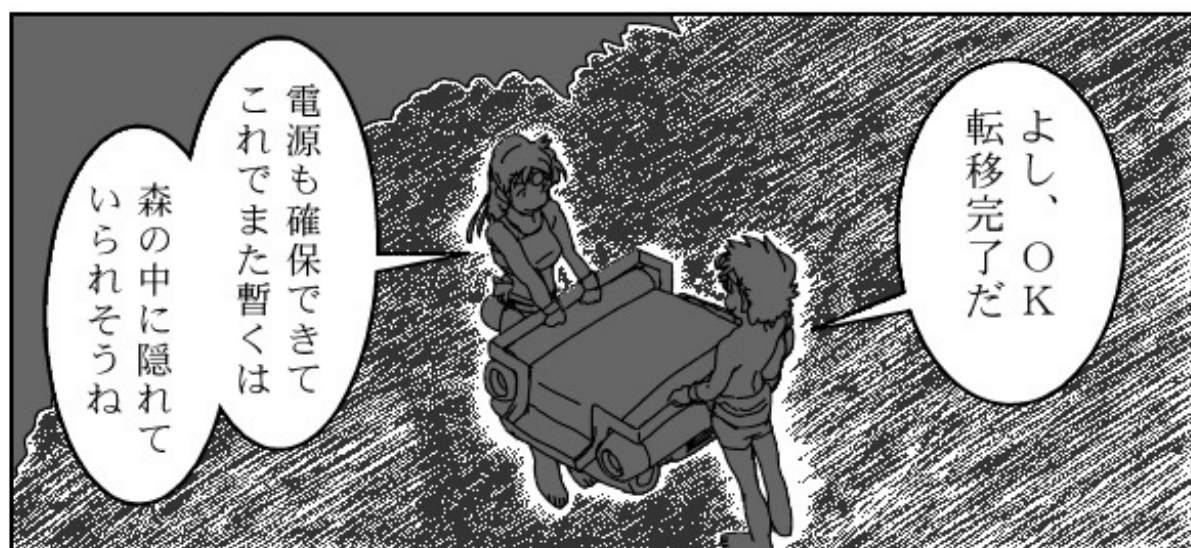
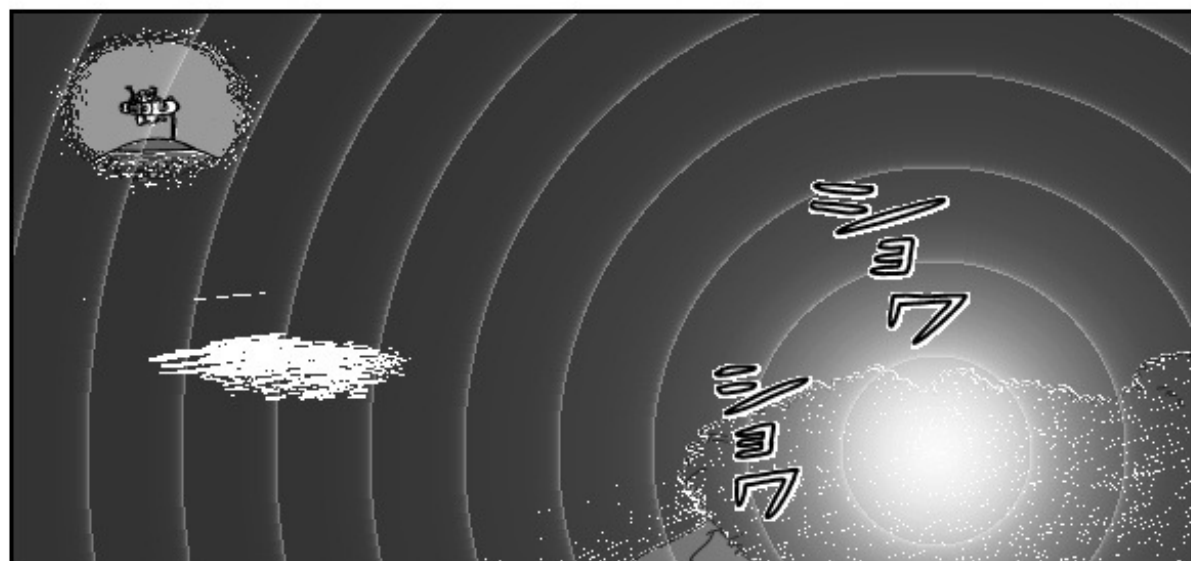
黒軍が負けてもらっちゃ
俺達も困ったことになる

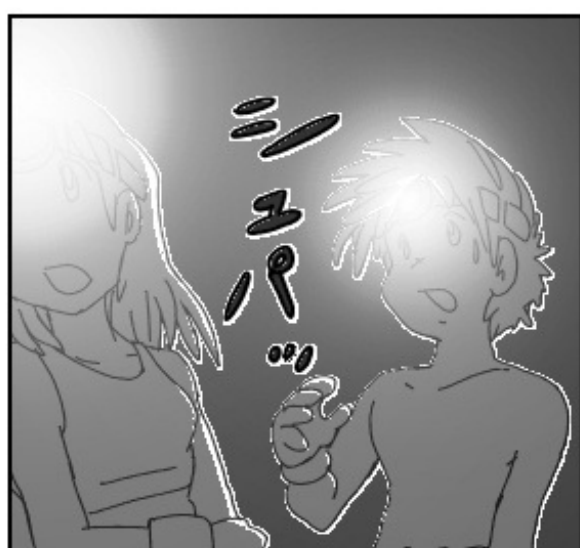
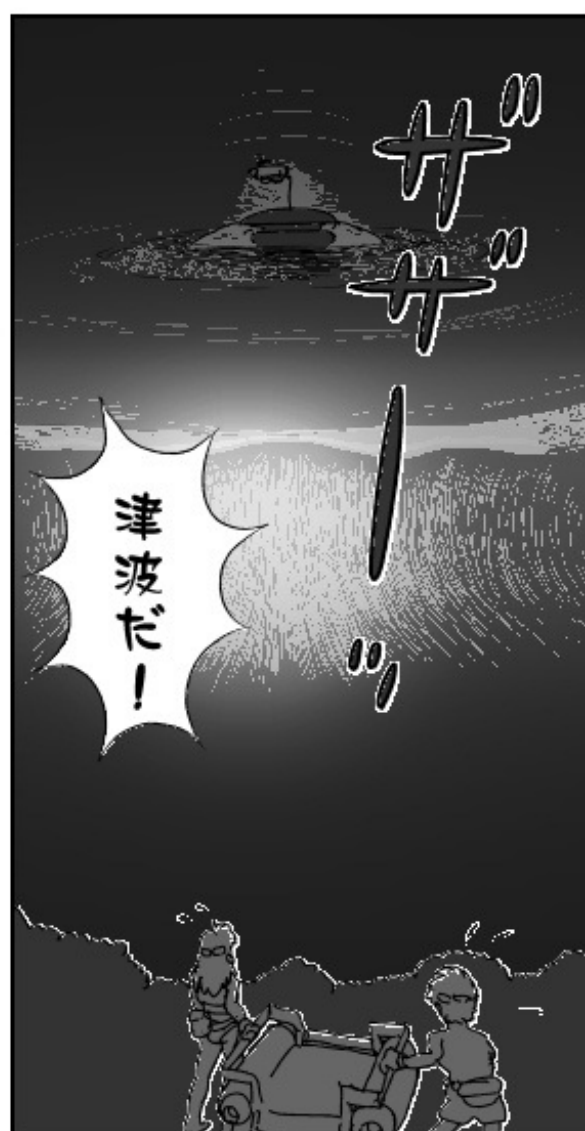
頼むから勝ってくれよ

Poo

あ、パレットが
充電できたみたい
とにかく今は
電源確保に
注力しましょ







ACT23 へつづく・・・

NAZCA ACT22

作者 SATOTOMO

E-mail BXJ05041@nifty.com

URL <http://satotomo.la.coocan.jp>

2015年8月15日

本書の一部または全部を無断で
複製することは禁止します。

NAZCA ACT22

<http://p.booklog.jp/book/100414>

著者 : SATOTOMO

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/satotomoyuki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/100414>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/100414>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ